

千葉県マスコットキャラクター
チーバくん



千葉県立野田看護専門学校 学校案内

【お問い合わせ】

〒278-0031 千葉県野田市中根316-1

TEL 04(7121)0222 平日9:00~17:00



この学校案内は、学生広報係および学生有志と野田看護専門学校広報委員会による構成編集です

学生一人ひとりがやる気を持ち続け主体的に学ぶ

本校では、人との交流をとおして、看護に対する興味関心をもち「自ら考え、行動し、学び成長できる看護師」を目指して、ポートフォリオを用いたプロジェクト学習を導入しています。

ごあいさつ

千葉県立野田看護専門学校は、県内の看護師の充足を図るため、保健師助産師看護師法に基づく看護師養成所、及び学校教育法に基づく専修学校として、平成8年4月にこの地に開設されました。

開校30年目となり、卒業生は1,841名を数え、病院をはじめとする医療機関、在宅医療関連施設、保健福祉施設、行政機関、教育機関と幅広い分野で看護職として活躍しています。

日本では超少子高齢社会へと進み中、人々の健康的な生活へのニーズも高まり、医療と地域での人々の生活を支える看護職への期待はますます大きくなっています。看護師には確かな技術と知識に基づく臨床推論力、コミュニケーション力、調整力、多職種を理解し連携する力、相手を思いやる力などが求められています。

本校では、それらの基盤を作るためにプロジェクト学習を取り入れ、自ら考えて行動できる実践力を養うことを大切に授業を展開しています。仲間とのディスカッションを通して、自分の考えを他者に伝えたり、他者を知り多様な意見を受入れたりする経験を重ねて、コミュニケーション力の向上を図り、思考力、協調性や、リーダーシップといった人としての成長にも期待しています。

最後に、本校の強みは看護師になるための看護師国家試験において、開校当初より常に全国の合格率を上回っています。専門学校ならではの充実した国家試験対策で、教職員一同親身になって支援します。

看護師を目指すみなさん、本校でその一歩を踏み出してみませんか。

令和7年4月 校長 和田 勝美



教育理念

看護は人に関心を寄せ、人を思いやることや感じる心、社会人としての良識や信頼関係が築けるスキルなどヒューマンケアに基づき、あらゆる人々がその人らしく地域で暮らせるように支援することです。

本校は、豊かな人間性を培い、人間の生命、人間としての尊厳及び権利を尊重する倫理観を育めるように支援します。

そして、専門職業人として看護の専門知識と技術を習得し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる能力を培えとともに、保健医療福祉におけるチームの一員として、看護の専門性と責任を理解し、多職種の人々と連携・協働できる人材に育つよう支援します。

また、学生一人ひとりが、「やる気」「元気」「勇氣」をモットーに、看護を学ぶ楽しさを知り、生涯にわたり学習する姿勢を身につけられるように支援します。

もって、県立の看護師養成所として、県民の健康を支えるとともに広く社会に貢献できる看護師の育成を目指します。

アドミッション・ポリシー

- 1 本校の教育理念を理解し、保健医療福祉に貢献する意思のある人
- 2 人に関心を寄せ、思いやりの心をもって人と関われる人
- 3 社会常識やマナーを身につけ、責任ある行動がとれる人
- 4 看護基礎教育に必要とされる基礎学力を備えた人
- 5 自らの生活や健康を管理できる人
- 6 探求心があり、目標に向かって学習を継続して行える人



カリキュラム

【第一看護学科】全日制 3年課程

- 1年定員：40人（総定員：120人）
- 修業年限：3年
- 対象：高等学校卒業以上等

【第二看護学科】全日制 2年課程

- 1年定員：40人（総定員：80人）
- 修業年限：2年
- 対象：准看護師資格取得または取得見込み
高等学校卒業以上等

第一看護学科		単位	時間	第二看護学科		単位	時間		
基礎分野	科目	14	350	基礎分野	科目	9	210		
基礎分野	日本語表現法 情報科学Ⅰ・Ⅱ、生命倫理 プロジェクト学習の基礎、心理学 人間関係論、社会学、家族と社会学 野田の歴史と文化 医療英語Ⅰ・Ⅱ、健康とスポーツ 芸術と表現			22	555			基礎分野	日本語表現法 情報科学、生命倫理 暮らしと健康、 こころの科学 人間関係論、教育学概論 医療英語 地域コミュニティ演習
	専門 基礎分野								形態機能学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ 生化学、微生物学、病理学 検査と治療 病態と治療Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ、栄養学 薬理学、リハビリテーション概論 保健医療論、関係法規 リスクマネジメント論 社会保障と社会福祉 公衆衛生とヘルスプロモーション
		専門分野 (臨地実習を含む)	基礎看護学 地域・在宅看護論、領域横断 成人看護学、老年看護学 小児看護学、母性看護学 精神看護学、看護の統合と実践			専門分野 (臨地実習を含む)	基礎看護学 地域・在宅看護論 成人看護学、老年看護学 小児看護学、母性看護学 精神看護学、 看護の統合と実践		
合計			106	3,035	合計		77	2,270	

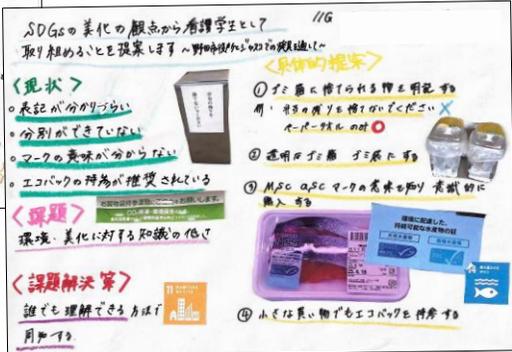
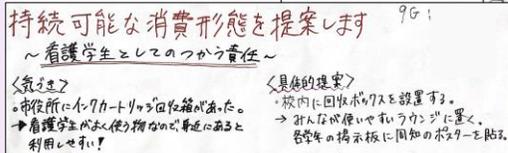
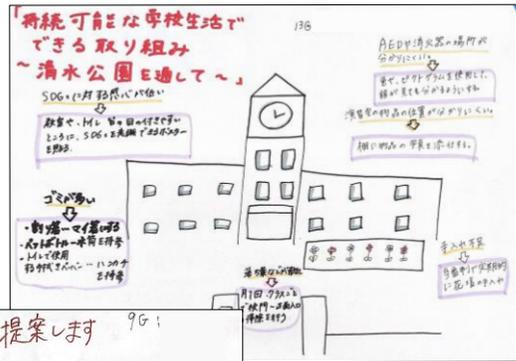


プロジェクト学習

本校ではプロジェクト学習を導入しています。プロジェクト学習とは、提示された課題やテーマについて、学生が自ら調べて学び、問題に対する解決策を提案する学習方法です。答えは一つではなく、個性を尊重した多様な提案となることを目的としています。

学習を進めるにあたって、ポートフォリオを活用します。ポートフォリオとは、英語では書類を運ぶ平なケースを意味しますが、自ら調べた教科書・参考図書の内容や写真・資料等を1冊のファイルに自由に綴じ込み、自分だけのプロセスを反映した作品集となります。

＜プロジェクト学習で作成した提案書＞



プロジェクト学習を体験した在校生からのメッセージです！

自分の成長を実感し
課題を見つけながら、
目指す看護師に
向かって歩む

プロジェクト学習では、計画力や主体性が重要となります。グループワークの中で活発な意見交換があり、一つの目標に向かってコミュニケーションを取りながら進めていくことで、他者理解、協働する力が身につきます。さらに、日まりフレクションを行うことで客観視でき、自己の成長へとつながっています。

第二看護学科 2年生

目の前の課題に対してどのように行動していくか具体的に考える学習方法です。課題を自ら解決する力やテーマに対して主体的に調べて学ぶ力が身に付きました。学びを異学年やクラスメイトで発表し合い、新たな視点での気づきや学びを得ることができ、日々の学習や実習に活かしています。

第一看護学科 3年生

キャリアプロジェクト学習とは何だろうと不安を感じていましたが、入学してすぐに先輩方が一緒に考え方を指導して下さる機会があります。自分自身の強みや課題を可視化することで戦略を立て、将来自分がなりたい看護師像に向かって主体的に取り組んでいます。

第二看護学科 1年生

目指す看護に向けて
成長し続ける

プロジェクト学習を通して自らの成長を実感しています。課題解決や仲間とのコミュニケーション能力など、看護師として実践に必要な能力が養われます。

第一看護学科 3年生